

河川や道路側溝へ 油を流さないで下さい！

最近、静和川に食用油や軽油等が流入する事故が数件発生しました。

食用油をそのまま排水溝に流す、灯油などの移し替えの際に誤ってこぼしてしまうなど、日常生活の中でも、河川に油が流れ込んでしまう事故が起こりえます。食用油や軽油等・洗剤・農薬類の取り扱いには充分注意してください。

良好な潤いのある水辺環境を保つため、市民・事業者のみなさまのご理解・ご協力をお願いします。

食用油や軽油等が流れたらどうなるの？

- ・食用油や軽油等は、川岸や水辺の植物に付着しながら流れ、河川を汚染します。
- ・水田に流れ込み、農作物に影響を与えることがあります。
- ・川の魚介類を死滅させ、自然破壊を引き起こすことがあります。
- ・少量の油でも悪臭により近隣住民に迷惑をかけることがあります。
- ・油の種類や含まれる成分によっては、火災の危険があります。

油等を流してしまった方は、対策費用を負担することになります！

食用油や軽油等が流出し、河川などに流入すると、河川水を利用する水道や農業などに大きな影響を及ぼします。

油等を流してしまった方は、流出した食用油や軽油等の影響がなくなるまでの措置（食用油・軽油等が染み込んだ土壌などの撤去・清掃、オイルマットの設置・管理など）を行うほか、市や消防、河川管理者などが講じた対策（オイルマットの設置や油回収作業）の費用を負担することになります。

栃木市役所 岩舟総合支所
生活環境課 生活環境交通担当
TEL：55-7763